

【件名】中野駅新北口駅前地区における基盤整備の進捗状況について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

中野駅新北口駅前地区で整備するペDESTリアンデッキ及び駅前広場等の基盤施設については、独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」という。）、東日本旅客鉄道株式会社及び囲町東地区市街地再開発組合への委託により、今年度から随時、工事に着手していく。

今回、これら整備に向けた進捗状況について以下のとおり報告する。

1. 中野区役所（低層棟）・中野税務署の解体について

中野区役所及び中野税務署は、それぞれ5月に、中野区役所は新庁舎へ、中野税務署は中野二丁目再開発建物内の仮庁舎への移転を予定している。

このため、土地区画整理事業施行者のUR都市機構において、6月以降、仮囲いを設置し、解体工事に着手することとしている。

【解体工事対象建築物】

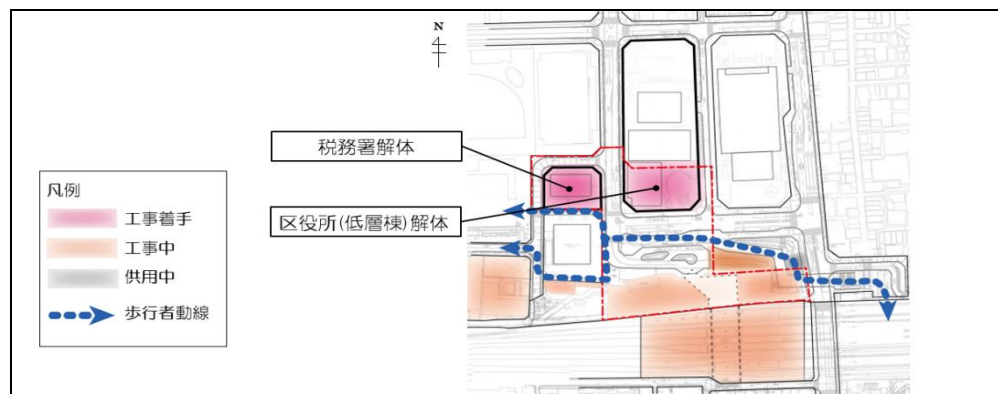
○ 中野区役所（低層棟）

鉄筋コンクリート造 2階建（地下2階） 延床面積約3,100㎡

○ 中野税務署

鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積約1,900㎡

鉄骨コンクリート造 2階建 延床面積約 300㎡



2. 今後の予定

令和6年5月下旬～6月上旬 中野区役所（低層棟）・中野税務署解体工事説明会

令和6年度 中野区役所（低層棟）・中野税務署解体工事

仮設バス停整備工事、仮設通路整備

ペDESTリアンデッキ工事

令和7年度 中野税務署跡地インフラ移設工事、仮設バス停運用開始

仮設通路運用開始

令和8年度 中野駅新北口改札開業

令和11年度 中野駅新北口交通広場供用開始